

科目名	フラワービジネス論	教員名	岡崎・杉村 鈴木・川尻・薄木	開講 コース	作物生産 花 園 芸	2年次	後 期 (集中)
<p>・目的と内容</p> <p>この講義の目的は、花きの卸売、小売について、マーケティングの実際を第一線で活躍する実務者から学ぶことである。また、それを理解し、知識として定着させるために、花きをめぐる需給状況、生産・出荷構造、流通のしくみについても併せて学ぶ。</p> <p>各回担当講師は次の通り。</p> <p>【授業日1】第1～3回：杉村泰彦（花き市場制度・生産構造）</p> <p>【授業日2】第4～7回：川尻敏廣（鉢花の卸売）・株式会社 阿部花園</p> <p>【授業日3】第8～11回：鈴木幹也（切花の卸売）・株式会社 ブランディア</p> <p>【授業日4】第12～15回：薄木健友（花き小売）・株式会社 花佳</p>							
<p>・授業計画 [単位数：2単位、授業週数：15回]</p> <p>[後期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1．花きの生産と消費の現状 2．卸売市場制度と花き市場の現状 3．花き流通の再編動向 4．ヨーロッパと日本の花の取り組み 5．日本の主な産地と産物と取扱う市場 6．量販店と専門店の販売方法（その1） 7．量販店と専門店の販売方法（その2） 8．フラワービジネス最前線 9．実際のマーケティングと商品開発 10．新しい花の流通について（その1） 11．新しい花の流通について（その2） 12．切花の様々な消費事例 13．花店の現状とこれから 14．切り花の水揚げと鮮度保持 15．花店の経営論 							
<p>・講義の進め方</p> <p>毎回、担当する講師が講義用の資料を用意する。 教科書は使用しないが、各講師が指定した参考文献などには、必ず目を通すこと。 授業日ごとに800字程度のレポート課す。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>複数の講師が担当する科目であるから定期試験は行わない。 評価は、出席状況を50%、レポート等を50%とする。</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>土曜日の集中授業となるが、遅刻をしないこと。 授業中の私語を慎むこと。</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書： 講師が講義資料を用意する。 参考書： 適宜指示する。</p>							